

(別紙4(2))

事業所名 アメニティホーム本郷 2F3F兼用

目標達成計画

作成日: 令和 5年 2月 24日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議での家族や地域との関わりと取り組み状況の改善	家族や地域の方々、包括などと交流を深めもっと知ってもらい活動を増やしたい	コロナ対応も緩和される予定なので運営推進会議やイベントに参加をしてもらい活動できるように案内などしていく	6ヶ月
2	13	コロナの影響でなかなか研修などに参加できなかったり、中止になったりしているので職員のキャリアアップをもっと遂行していきたい	定期的な研修会や研修報告会を開き情報共有と職員の介護レベルを上げていく	名古屋市の研修以外でも勉強できる情報などをと専門職の方ともつながり講義など勉強する機会を作る	12ヶ月
3	29	地域とのかかわりがまだ少ないので資源の把握と活用方法を考える	近隣の地域資源を把握し利用者様が安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援する	資源マップなどを作成してみるそこから関りが持てるように交流を深めていく	6ヶ月
4	35	災害のニュースなどを見ていると実際現実になったときに落ち着いて対応できないのではないかと心配になる	知識や訓練を身に着け焦らず適切な対処が出来るようになる	様々な災害やハプニングを想定した研修などを取り入れ勉強や訓練を定期的に行う	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。